地 域 再 生 計 画

1.地域再生計画の名称

富士の国やまなし峡南エリア地域再生計画

2. 地域再生計画の作成主体の名称

山梨県、南巨摩郡増穂町、南巨摩郡南部町

3. 地域再生計画の区域

山梨県西八代郡三珠町、市川大門町及び六郷町並びに南巨摩郡増穂町、鰍沢町、早川町、 身延町及び南部町の全域

4.地域再生計画の目標

本地域は、山梨県の南部に位置し、富士川を中心に集落が形成されている。西部には南アルプス山岳地域、中部には身延山などの歴史遺産や下部温泉などの古くからの温泉地があり、南部ではお茶の生産が盛んであり、豊かな自然と景観を求めて毎年多くの観光客が訪れている。

しかしながら、地域内の主要道路が国道 5 2 号のみであり、観光地間のアクセス道路の整備の遅れから、地域内の連携に欠けるため日帰り通過型の観光エリアとなっている。このことから、新たな森林レクリェーションの場等を提供し、山岳観光とグリーンツーリズムを有機的に連携させるため、高速道路のICや主要幹線道路から観光施設間や山岳周遊道路へのアクセス利便性を向上させる効率的な道路ネットワークの構築を図ることが課題となっている。

一方で、市街地及びその周辺においては、安全・安心の地域づくりの観点から通行上危険な箇所を解消し、地域内での災害発生時等に避難誘導・救援活動を円滑にするための避難経路や輸送網として安全かつ安心して通行できる交通環境の整備、さらに、医療・福祉ネットワークの形成の観点から、高齢者福祉サービスを円滑に進める道路網として、主要な緊急道路網を補完するアクセス道路の整備が必要となっている。

これらの課題を総合的に解決するため、地域内の観光振興に伴う関連事業と併せて、町道 の改良事業、林道の改良・舗装事業を一体的に進めることとする。

これにより、まず、主要道路から地域内観光地へのアクセスが向上し、地域の特色である 山岳景観、身延山等の歴史遺産など、いくつもの観光資源を有機的に結びつけた観光周遊ル ートを確立することで、観光施設間や山岳観光地周遊道路へのアクセス利便性を向上させ、 観光客の入り込み客数の増加を図り、地域全体の活性化をめざす。次に緊急時におけるアク セス道路として緊急道路網を補完する役割を果たし、住民福祉の向上と安全・安心の地域づ くりを進める。

(数値目標)

現在、本県においては平成16年6月21日認定済の地域再生計画「『富士の国やまなし』観光振興計画」に基づき、全県的に観光振興戦略を積極的に展開している。その計画目標については(表1)のとおりであり、10年後における観光客数を目標数値として掲げている。本計画においては、この観光振興計画を基に地域内で推進する関連事業との連携をとり、町道・林道の整備による山岳観光・拠点施設へのアクセス改善を図ることで、表2のとおりの効果を見込んでいる。

表1:平成25年における観光関連目標数値〔山梨県全体〕

算出方式	現況値(H14)	目標値(H25)
年間観光客数(実人数)	40,108千人	50,100千人
【出典】観光客動態調査(山梨県)	40,108千人	
年間外国人観光客数(実人数)	3 9 9千人	672千人
【出典】観光客動態調査(山梨県)	399十八	
観光客一人当たりの消費額	8,025円	8,230円
【出典】観光客動態調査(山梨県)	0,02313	
年間宿泊者数(実人数)	5,868千人	6 07011
【出典】観光客動態調査(山梨県)) , 。 。 。 下入	6 , 0 7 0 千人

- 注)山梨県長期総合計画「創・甲斐プラン21」から推計
- 注)地域再生計画「富士の国やまなし」観光振興計画資料より

表2:平成21年におけるエリア内の観光客数目標数値

単位:人

算出方式	各地区	現況値(H15)	目標値(H21)
年間観光客数(延べ人数)	身延山·下部温泉周辺	2,517,878	
【出典】観光客動態調査(山梨県)	早川周辺	101,508	
	峡南北部	968,765	
	峡南南部	578,997	
	計	4,167,148	
年間観光客数(実人数)		2 502 260	
【出典】観光客動態調査(山梨県)		3,592,369	
計画地域年間観光客数(実人数)		718,000	807,000

- 注)計画地域年間観光客数(実人数)は観光動態調査の年間観光客数(実人数)から推計
- 注)目標値は「富士の国やまなし」観光振興計画観光客表4の目標から推計

5.目標を達成するために行う事業

(5-1)全体の概要

平成 19 年からの県道南アルプス公園線及び林道南アルプス線の一般車両のマイカー規制 実施に伴い、山梨中北部エリアの南アルプス市と連携を行い路線バス等による観光地として の周遊ルートを確立するため、富士川沿線と南アルプス山麓早川沿線を結ぶ「林道五開茂倉 線」等の整備を行う。

また、安全・安心の交通環境を整備するため、南部町の「南部町道楮根南部線」等の整備を行うとともに、増穂町の「町道平林伊奈ヶ湖線」の改良事業を整備する。

これらにより、峡南エリア全体として市道・林道と既に整備済みあるいは今後整備予定で ある高速道路や県道等との連携が図られ、以下のようなアクセスルートが構築される。

(下線:道整備交付金整備路線)

ルート1

・ 【 白根 I . C <u>町道平林伊奈ヶ湖線</u> <u>林道丸山線</u> 南アルプス農鳥岳・間ノ岳 西山温泉・奈良田温泉 <u>林道五開茂倉線</u> 十谷温泉 大柳川渓谷 <u>町道鹿島落居線</u> <u>町道大須</u> 成岩間線 下部温泉 林道三石山線 南部町 】

ルート2

・【富士市 <u>町道奥山線</u> 奥山温泉 <u>町道佐野線</u> 南部茶の里 <u>町道楮根南部線</u> 内船寺 身延山 下部温泉 金山跡 林道湯之奥猪之頭線 富士宮市】

ルート3

・【富士北麓 国道300号線 下部温泉 大柳川渓谷 十谷温泉 <u>林道五開茂倉線</u> 西山温泉・奈良田温泉 南アルプス広河原・北沢峠 林道南アルプス線 白根I.C】

このように、計画期間内の町道・林道の整備により、当地域一帯をカバーする新たな周遊ルートを確立することで、観光客の周遊性・滞在性が高まり、地域全体が活性化する。

なお、整備予定の各町道については、各町において路線認定済であり、林道については、 富士川中流地域森林計画に掲載されている。

(5-2)法第4章の特別の措置を適用して行う事業

道整備交付金を活用する事業

[施設の種類(事業区域) 事業主体]

- ・ 町 道(増穂町、鰍沢町、身延町、南部町) 山梨県、増穂町、南部町
- ・ 林 道(増穂町、鰍沢町、早川町) 山梨県 [事業期間]
- ・ 町 道(平成17年度~21年度) 林 道(平成17年度~21年度)[整備量及び事業費]
- ・ 町 道 11,216m、林 道 3,682m

· 総事業費

町 道 14億5千万円(うち交付金 7億2千500万円)

町 道(県代行) 12億4千万円(うち交付金 6億2千万円)

林 道 2億3千万円(うち交付金 1億1千500万円)

合計 29億2千万円(うち交付金14億6千万円)

(5-3)その他の事業

平成 16 年 6 月 21 日に認定された地域再生計画「『富士の国やまなし』観光振興計画」に基づき、やまなし魅力発信事業などのソフト事業や観光施設整備を進める。

また、山梨県において「豊かな観光基盤づくり事業」を実施し、エリア内西部の南アルプス地区において主要地方道南アルプス公園線等の整備を進め、中南部においても市道や林道の改良事業を行う。

6.計画期間

平成17年度~21年度

7.目標の達成状況に係る評価に関する事項

4に示す地域再生計画の目標については、計画終了後に必要な調査を行い、状況を把握 し関係行政機関と達成状況の評価、改善すべき事項の検討等を行うこととする。

8.地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項該当なし